

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第1区分
【発行日】令和3年1月21日(2021.1.21)

【公開番号】特開2018-128449(P2018-128449A)
【公開日】平成30年8月16日(2018.8.16)
【年通号数】公開・登録公報2018-031
【出願番号】特願2018-7851(P2018-7851)
【国際特許分類】

G 0 1 N 35/04 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 35/04 G

【手続補正書】

【提出日】令和2年12月2日(2020.12.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

- ラボラトリルーム(20)と、
- 前記ラボラトリルーム(20)より下に位置する床下室(30)と、
- 複数の分析前、分析、及び/又は分析後ステーション(105、106)と、
- 前記ステーション(105、106)によって処理されるべき試料を備える試料容器(145)を搬送するように適合されている複数の試料容器搬送体(140)と、
- 前記試料容器搬送体(140)を前記ステーション(105、106)の間で分配するように適合されているラボラトリ試料分配システム(100)であって、前記ラボラトリ試料分配システム(100)は、
- 移送平面(110)、
- 前記移送平面(110)上の前記試料容器搬送体(140)を動かすように適合されている駆動手段(120)、及び、
- 前記移送平面(110)の上の前記試料容器搬送体(140)の運動を、前記試料容器搬送体(140)が対応する移送経路に沿って動くように前記駆動手段(120)を駆動することによって制御するように構成されている制御装置(150)、
を備える、ラボラトリ試料分配システム(100)と、
を備えている、ラボラトリ(10)であって、
- 前記ラボラトリ試料分配システム(100)は少なくとも部分的に前記床下室(30)内部に配置されている、
ラボラトリ(10)。

【請求項2】

請求項1に記載のラボラトリ(10)において、
- 前記移送平面(110)は前記床下室(30)内部に配置されている、
ことを特徴とするラボラトリ(10)。

【請求項3】

請求項1に記載のラボラトリ(10)において、
- 前記移送平面(110)は前記床下室(30)より上に配置されている複数の区分(112)を備えている、
ことを特徴とするラボラトリ(10)。

【請求項 4】

請求項 1 から 3 の何れか一項に記載のラボラトリ (1 0) において、

- 前記ラボラトリ試料分配システム (1 0 0) は、垂直方向移送手段 (1 6 0) を更に備えており、前記垂直方向移送手段 (1 6 0) は、試料容器搬送体 (1 4 0) 又は試料容器 (1 4 5) を、前記移送平面 (1 1 0) と、前記移送平面 (1 1 0) の垂直方向レベルとは異なる垂直方向レベルを有する場所との間で移送するように構成されている、ことを特徴とするラボラトリ (1 0) 。

【請求項 5】

請求項 1 から 4 の何れか一項に記載のラボラトリ (1 0) において、

- 床下室 (3 0) は複数の取り外し可能な床タイル (4 0) によって覆われている、ことを特徴とするラボラトリ (1 0) 。

【請求項 6】

請求項 5 に記載のラボラトリ (1 0) において、

- 前記床タイル (4 0) はウォークイングラウンドフロアを提供するように具現化されている、ことを特徴とするラボラトリ (1 0) 。

【請求項 7】

請求項 5 又は請求項 6 に記載のラボラトリ (1 0) において、

- 前記床タイル (4 0) の幾つか又は全ては光学的に透明である、ことを特徴とするラボラトリ (1 0) 。

【請求項 8】

請求項 1 から 7 の何れか一項に記載のラボラトリ (1 0) において、

- 前記床下室 (3 0) は、複数の供給手段 (5 0) 、好適には電気供給手段又は液体供給手段、を備えている、ことを特徴とするラボラトリ (1 0) 。

【請求項 9】

請求項 1 から 8 の何れか一項に記載のラボラトリ (1 0) において、

- 前記ラボラトリ (1 0) は複数の床下室 (3 0) を備えており、前記ラボラトリ試料分配システム (1 0 0) は少なくとも部分的に前記床下室 (3 0) 内部に配置されている、ことを特徴とするラボラトリ (1 0) 。

【請求項 10】

請求項 1 から 9 の何れか一項に記載のラボラトリ (1 0) において、

- 前記ラボラトリ (1 0) は前記床下室 (3 0) を液密に封止するように適合されているシーラント手段 (4 2) を備えている、ことを特徴とするラボラトリ (1 0) 。

【請求項 11】

請求項 1 から 10 の何れか一項に記載のラボラトリ (1 0) において、

- 前記ラボラトリ試料分配システム (1 0 0) は、複数の試料容器搬送体 (1 4 0) 又は試料容器 (1 4 5) を一時的に保存するための床下保存手段 (6 0) を備えており、前記床下保存手段 (6 0) は前記床下室 (3 0) 内部に配置されている、ことを特徴とするラボラトリ (1 0) 。

【請求項 12】

請求項 1 から 11 の何れか一項に記載のラボラトリ (1 0) において、

- 前記駆動手段 (1 2 0) は電磁作動器 (1 2 0) として具現化されている、及び、
- 各試料容器搬送体 (1 4 0) は磁気活性素子 (1 4 1) を備えている、ことを特徴とするラボラトリ (1 0) 。

【請求項 13】

請求項 1 から 12 の何れか一項に記載のラボラトリ (1 0) において、

- 前記移送平面 (1 1 0) は前記床下室 (3 0) 内部にのみ配置されている、

- 前記ステーション(106)のうちの少なくとも1つは前記床下室(30)内に配置されている、及び、
 - 前記ステーション(105)のうちの少なくとも1つは前記床下室(30)より上に配置されている、
- ことを特徴とするラボラトリ(10)。